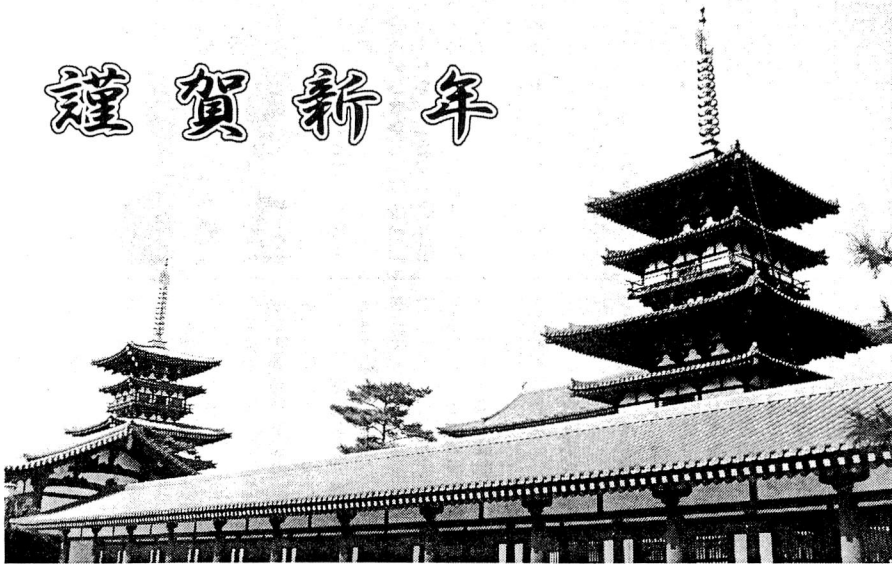


謹賀新年

奈良・薬師寺・東塔西塔

撮影斎藤充昭



愛知県板金工業組合
発行広報委員会
名古屋市昭和区北山町
3-8-6 〒466-0006
電話 052-732-1226

年賀

理事長 村上 章



組合員の皆様新年明けましておめでとうございます。平成十二年の輝かしい新春をご家族様お揃いでお迎えになられましたこと、心よりお慶び申し上げます。

旧年中は、愛知県板の事業運営につきまして、格別のご理解とご協力を賜わりましたこと厚く御礼申し上げます。本年も相変わります。ご指導、ご鞭撻下さいます様お願い申し上げます。

昨年迄の世相は、金融問題始め、歪んだ政治に経済に悪い事ばかりが眼につき、

明い話題が見当たり
ませんでした。年頭に
当たり、今年こそ早急
な景気対策の実行と所
得減税・貸し渋りの解
消等を始め、社会資本
の整備を図るため、公

ては、紙上或いはテレビ、ラジオ等多方面で是非が論ぜられていますが、先ず景気が最悪の今、経済建て直しを図るには、一番の即効薬でもあるので止むを得ざる状況と判断し早期の実行を断行して、景況回復に努めて欲しいと存じます。

又、事業を通して昨年を振り返ってみますと、先ず全板の事業目標の一つであります保証事業を踏まえて、当県板では保証委員会、技術研究委員会合同で講習会

を行い多数の参加者を得、予想以上の成果を上げることが出来、誠に心強い次第であります。本年も大いに期待致しています。

また、他の七つの委員会も委員長のご指導よろしきを得て、委員各位がその本分を認識されて大いに活躍

なさっておられます事、心より敬服致す次第であります。どうか組合員の方々も積極的に各行事或いは研究會に、又支部の行事にと、前向きな姿勢で取り組んで下さい。

昨年、一、二級の技能検定合格証書伝達式を、県内一本で挙行したことは特筆に値する行事であったと、関係各位にご報告致します。

さて、今年の愛知県板では、全板大会が六月九日、横浜に於いて開催されます。

組合員多数のご参加を期待しております。又、基幹技
能士の育成についても昨年
出来上がったテキストを基
に、中板協各県に於いて研
究会が開催されますが、将
来を担う若人の養成ですの

で更なる勉強をお願い致します。ご案内が届いたならば奮ってご参加下さい。

二十一世紀初頭を飾る愛知万博も推進され、これと並行して中部国際空港建設もいよいよ軌道に乗り、建設事も逐次発注が進んで参ります。

私も県板組合員もこれに備えるべく万全の態勢を整える事が肝要かと存じます。組合員同士がお互いに助け合い、又、自らが最大の自助努力をして日常経営の合理化・省力化に努め、自分の城は自分で守るべく前向きの姿勢で臨み、仕事には安全作業をよく守って行い、組合組織強化を図り前進致しましょう。私も全力投球でご期待に添うべく努力致しますので、尚一層のご叱正とご鞭撻をお願い致します。

結びになりましたが、本年が皆様と愛知県板にとりまして良い年でありますことをご祈念申し上げます。私の新年のご挨拶とさせていただきます。

二十世紀最後の一年

副理事長 斎藤 充 昭



明けましておめでとう御座います

皆様には輝かしい平成十二年の新春を、ご家族一同お揃いで迎えられ心からお慶び申し上げます。

今年(西暦二〇〇一年、二十世紀最後の一年)であり区切りの年でもあります。

一九〇一年からの一世紀は、

日本にとって激動の時代でした。明治・大正から、昭和の代六三年を経て平成に移り変わっています。その間、軍部の起こした戦争と侵略は、日本国民を始めアジアの人々の暮らしと人生を大きく変えてしまった事実、一〇〇年の歴史の悲惨なページでもあります。戦後、米国主導により男女同権、言論・宗教の自由など民主主義社会に変革して五十余年、今の政治は十年余に及ぶ不況のどん底にありながら景気復活対策も空回り、政策の噛み合わない三党連立与党も党利党略の駆け引きと数

力の強引なやり方が目立ちます。

また社会不安を増す宗教団体の動きや自分さえ良ければの身勝手人間が多くなりつつある社会構造の変化に本質の民主主義のずれを感じます。

一方、戦後空前の復活をした日本経済の原動力は、勤勉な日本人の労働意欲と技術力でした。そして近代化による産業革命・技術革新は世界に誇る技術立国に進展し、百年間の国民一人当たり実質経済成長率は、先進二十ヶ国中断りの一位に急成長を遂げました。

富める国の日本国民は衣食住は満ち足り、海外・国内旅行にゴルフに釣りにバチンコと、レジャー産業も大きく成長して中流階級以上の意識の広がりを見せています。

経済大国に伸し上がり浮かれた日本国に思わぬ落とし穴が待ち受けていたのは言うまでもなくバブルの崩壊です。金余り現象と、銀行やノンバンクの幾らでも融資する甘い誘いに、本業を外れ地道な企業努力を忘れた企業の結末は哀れなものでした。

バブル崩壊で始まった経済不況は、かつて経験した事の無い長さで続いています。未



だに回復の影さえ見えない昨今、日本丸の舵取り役の不作の連続は如何ともしがたい腹立たしさがつづります。

またバブルの元凶である銀行各社は二十一兆円もの公的資金の導入を受けながら中小零細企業に貸し渡りを続ける一方、史上空前の収益の報道に歯車の狂った日本丸の一面を見る思いです。不況はまだ続きそうです。今に良くなる、早く回復してほしい云々など、抽象論や希望論を序列したところでは何の足しにもなりません。厳しい現実を見極め、一人の落伍者も出さないで乗り切る方策を考えましょう。

愛知県板、各支部の組織を生かしグループによる研修は有効です。テーマは無限にあります。組合事業にも進んで参加しましょう。組合は何もしてこないと言う前に、利用する事を考えた方が得策です。また後継者の減少と高齢化による廃業を抑える為にも、若い板金技術者を育てる土壌の開拓にも邁進しましょう。中日ドラゴンズはリーグ優勝で夢と活力と経済効果を与えてくれました。今年も昇龍の勢いで仲間意識をいっそう高め、健康で明るい一年であるよう祈念致します。

今年こそチャンス的一年

副理事長 長谷川 信 俊



あけましておめでとうございます。

二〇〇〇年のすがすがしい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。昨年も厳しい社会・経済情勢の中ではござ

いましたが、時代の変化の驚くべきスピードと、ともに企業が繁栄を持続できる期間も確実に短くなっています。短命化時代の生き残り、立ち止まらない経営、二十一世紀を目前にした企業存続「モノ作りニッポン」再生の切り札となり得る産業は？ 我々建築板金の生き残り策、変革に伴う堪え難い痛み、心はひるむがへこたれていない場合は

二千年を迎えて

副理事長 高 柳 一 男



愛知県板の皆さん、あけましておめでとうございます。時代の大きな節目、二千年の新春をご家族様おそろいで迎えられましたこと心よりお慶び申し上げます。

二千年のスタート今年は何が起こるかワクワクします。県板事業の一番の柱、保証については時代の要求として

ない。大変革時代こそチャンス「試練こそ飛躍の糧」金融不安を背景に企業倒産が続出景気は年明けから上向きつつあると言われています。日本経済は回復に向け少しずつ前進、バブル時代は六十年に一度という節があり、一気に明るくはならなくても、少しづつ夜が明けるのではないかと希望をもちたいと思います。今年一年、組合員の皆様の暖かいご支援をお願い申し上げますとともに健康で良い年を迎えられる事を祈念してご挨拶いたします。

び附帯物など建築外装の仕上げについて、永続的に社会あるいは国民に対して責任を負うことが出来る集団でなければならぬ。それは技能者集団・技術者集団という土台の上に業種としての構造を完成する事が出来るのである。社会的地位とは、社会的に貢献できるということであり、我々は社会あるいは国民にとって必要な建築物の重要な外装の仕上げを担当しているという事である。

建築板金を通して社会的地位を確立するという事は、終局的には健全に適正な利益を生み続ける産業としての体質を備える事、技能者・技術者

2頁より

集団の存在を大きな資産として、これを事業収益に結びつける経営者集団としての業界構造を確立していかなければならないと思います。

こうして産業分野の中で自立した建築板金業という業種になる事ができ、そして社会にも大きく貢献出来る業種として永続的に続く業界にして

新春のご挨拶

愛知県亜鉛鉄板問屋会

会長 伊藤 嘉邦

新年あけまして、おめでとうございます。

平素は、私共の問屋会に對しまして、絶大なるご支援、ご理解を賜わり心より厚く御礼申し上げます。

さて本年は、二十世紀最後の総決算の年となりました。昨年来の天変地異、トルコ、台湾の大地震、東海村の考えられない様な原子力事故、世界的な氣候の異変、東海地方の異常潮位等、自然界の変動と共に、我々を取り巻く社会経済環境にも表われてまいりました。多くの企業のリストラに伴う失業者の増加、過剰設備の廃棄等、今までの経済理念では考えられない現象が表われてまいりました。

いかなくはなりません。

各事業所においては、自立した責任施工遂行型の活力ある専門工事業を目ざしていく事が大切だと思います。

新春にあたり基幹技能者について説明させていただきました。

皆様方のますますのご発展とご健康を祈念し新春のご挨拶いたします。

新年のご挨拶

日本鐵板株式会社名古屋支店

取締役支店長 武田 靖彦

皆様、新年明けましておめでとう御座います。

平成十二年庚辰の年を迎え組合員方々のご健勝にて新年を迎えられたこと心からお慶び申し上げます。

さて、昨年己卯の年で日本経済が変革した年と位置付けられると私は感じております。

金融自由化に伴う銀行の合併・提携等、民間企業のリストラさらには責任の明確化を計るための事業部制の導入等グローバルを視野に入れた体制の改革に取組んで来たと思っております。しかも今までに経験したことのないスピードと変化に終始した年でありました。

一方、21世紀に向けて情報化社会の波が押し寄せ、又環

いきたいと思ひます。微力ながら一層の努力をしましてまいりますので、今後共よろしくお願い申し上げます。どうか二十世紀を締めくくる本年も、

皆様の暖かいご指導と、ご協力を賜りますようお願い申し上げますと共に、組合員各位のご健勝と、ご発展を祈念いたしまして、私の年頭の挨拶とさせていただきます。

境問題ISO14000に取り組まなければならないことが目前に迫っています。準備段階から実行段階に突入しております。

20世紀の締め括りの年ですが、従来型の景気浮揚策に期待して事業を発展させることが難しい段階に來ていることは明らかであります。日本社会の仕組み、構造変化が確実に変化しております。幸いにも愛知県内では先駆者の企業が多く、学ぶべきことが沢山あります。又、愛知万博の開催・中部国際空港の着工等に関連する需要期待もあります。

最後になりますが、辰年は方位で申し上げますが、辰年は時刻では午前八時です。既に

辰年を迎えご挨拶

三菱樹脂株式会社中部支社

支社長 牧原 稔

新年明けましておめでとうございます。

組合員の皆様方におかれましては、西暦二〇〇〇年の大きな節目の輝かしい新年をこ家族一同様ご健勝にお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

昨年は己卯年（ミヅウ）でございました。盛んに万物が茂るめでたい運氣が約束された六十年に一度の年、との事ですが、皆様方にとりましてはどのような一年でありましたでしょうか。

金融ビッグバンによる大銀行の合併、又製造メーカーに於きましても企業系列を超えた合従連衡等、戦後約五十年続いた経済環境が大きく変わろうとした激動の一年であったと思ひます。弊社に於きましてもグローバルスタンダードに基づく企業統治を是とする市場評価の環境下で、やむなくリストラ（経営の再構築）に取り組まざるを得ず、縮小撤退する事業とさらに発展させるべく積極投資を行う事業

あり、変化に对应しながら今年一年、健康に留意して頑張りました。

とが正に二極分化の状況でございました。

皆様方のご商売に直接に関係する住宅着工戸数は、低金利及び税制優遇制度により若干は上向き傾向ではありますが、先行きは必ずしも樂觀視できない状況であります。一部では将来一〇〇万戸時代が訪れるとの予測もありますが、昨年成立しました住宅品質確保法に伴う住宅性能表示制度によるビジネスチャンス、又はリフォーム市場の開拓等まだまだ住宅関連分野の市場は日本経済の大きな柱であることは確かだと思ひます。

弊社の重点分野の一つとして雨どい等板金店様向けの商材を今後も積極的に注力して行く所存でございます。

本年も皆様方の暖かいご支援の程よろしくお願い申し上げますと共に、会員の皆様とご家族ご一同様にとって最良の一年であります事を祈念し、簡単ではございますが新年のご挨拶とさせていただきます。

二〇〇〇年の始めに

株式会社マドック

代表取締役 荒山 元 秀

新年明けましておめでとう
ございます。昨年中は西三板
金連合会や知多支部の勉強会
を通じ、何かと皆様にご指導
ご協力をいただきまして有難
うございました。本年もよろ
しくお願いいたします。

昨年、時代はめまぐるし
いスピードで、経済構造の崩
壊と変革、創造が進んだ年で
ありました。数年前から一部
の人間で盛り上がりつつきたイ
ンターネットが、かなり一般
化が進んだのではないでしょ
うか。特に、電子商取引分野
でのネットの利用を試みまし
た企業が増え、まさに「産業
革命」の様相を呈してきたよ
うです。ネットにより、時間
や距離といった概念が、今ま
でのものでは通用しなくなっ
ています。例えば、今までは
自動車やパソコンを購入する
際に、各社の営業マン、各店
への訪問を重ね、納得のいく
商品、金額での購入を決定す
るといったことをしていました
が、今はコンピュータの画
面を立上げ、ネットでホーム
ページを閲覧しながら、好み

の車種や機種を納得のいくプ
ライズで購入可能です。また、
皆様の建設業界も例外ではあ
りません。建設省が強力に推
し進める建設CALS/EC
の流れは、現在の日本の建設
業の構造を一気に変えてしま
うものです。建設CALS/
ECとは何かと申しますと、
建設市場の国際化、入札の透
明性・公平性、品質向上とコ
スト削減という目的達成の為
建設省直轄事業の調査・計画
設計、施工、管理に至る全て
のプロセスにおいて電子デー
タの交換、共有、連携を実現
しようとするものです。電子
入札、CAD、契約書類の電
子化、ISOへの対応など、
ここ最近建設業界のなかで積
極的に進められている企業が
増えています。この前もネット
を見ていますと、自社の受
注物件を全てオープンし、ネッ
ト上で専門工事業からの見積
を募っているゼネコンがあり
ました。こうなると今までの
商習慣が全て変わってしま
いますね。ただ、これは皆様
にも非常にチャンスではないか

と感じております。今までの
固定概念を捨てて、新しい発
想で様々なことにトライでき
る市場が形成されるというこ
となのです。弊社もこれから
前向きに、新しいことにトラ
イされる方々を、コンピュ



専務理事 吉田 政 次

明けましておめでとうござ
います。昨年は組合事業の運
営に多大なご協力を賜り、有
り難う御座いました。本年も
昨年以上のご支援を賜ります
ようお願い申し上げます。

さて、経済企画庁は、昨秋、
景気の底打ち宣言を行い、大
手ゼネコンの中間決算も黒字
企業が多数、景気回復が期待
されました。しかし、景気回
上の波及は末端の我が板金業
界にはまだ見られず、低単価
をばやく声がしきりに聞こえ
てきます。

このような苦しい時にこそ
近縁の工事技術を身につけ、
仕事のレパートリーを広げる
チャンスと考えるてはどう
でしょうか。

技術研究委員会では、かつ
て平板陶器瓦の講習会を行

タの導入、勉強会や売上アップ
などの経営指導や太陽電池
などの環境問題への取り組み、
様々なサービスを通じ、厚く
板金業の方々のご支援、ご協
力させていただきたいと考え
ております。

また、昨年は厨房空調の講
習会が行われ、委員長から、
「フイドやダクト工事の話が
出たら、断わらずにとにかく
受けてきなさい。相談に乗り
ます」と言われていたのが印
象的でした。

近年、サイディング・平板
瓦の建物が多くなっています
が、このサイディング・平板
瓦の施行も保証の対象にしよ
うと、一部実技講習が残って
いますが、講習会が行われま
した。

一方、全板連では、最近省
エネルギーで注目されている

ソーラーの取り付工事を板金
業の仕事にしようと新エネル
ギー財団(国の外郭団体)に
働きかけています。当然、屋
根に取り付ける物ですから防
水、下地作り等の雨仕舞いを
考えると板金業以外に任す仕
事ではありません。既に埼玉
県では講習会も行われ、注文
を待つばかりになっています。
大阪府も役員がメーカーの研
修に行かれたという新聞記事
がありました。

ソーラーについては、補助

二〇〇〇年を迎えて

東三ブロック

会長 二 村

豊

新年お目出度う御座います
二〇〇〇年の輝かしい、節
目の年を迎え皆様には、心新
たに目標を立て、これからの
指針を思い巡らせていると思
います。初々しい年を迎えな
がら、一度原点に、また初心
に顧みて、昔の苦勞を思い出
して下さい。それを思えば、
今の幸福に感謝する気持ちに
なると感ずる筈です。世の中
は、今私達を迎えているので
す。本年は龍年です。なにも
恐れることはありません。昇
龍の如く進み邁進していくの

です。人生とは、まさに楽し
いものです。そういった心が
必要ではないでしょうか。
最後に皆様の御発展と御健
勝と御多幸を心より御祈り申
し上げまして新年の言葉とさ
せて戴きます。



世の中みーんなコンピューターで てんやわんやの年越し

名古屋板金連合会

会長 鷺見 収

新年明けましておめでとう
ございます。

皆様は無事に新年を迎える
ことが出来たでしょうか。

年末からコンピューターの

二千年問題で世界がてんやわ
んやの社会問題にまでなっ
ていた。名古屋の地下鉄も初詣
のための終夜運転を0時少し
前から五分間運転を停止して

まさかの事態に備えると言いつ
政府も生活必需品の備蓄をい
ろいろと発表していた。

この「愛板」がお手許へ届
いた時にはすでに何事もなかつ
たように毎日の生活が戻って
いることを願って原稿を書い
ています。

コンピューターが狂ってし
まうと飛行機も船も電車も銀
行のキャッシュカードも使え
なくなり社会が混乱を来すと
言うことらしいが、どうやら
その時点になってみないこと
にはハッキリしたことが分か
らないようだ。

十一月二十二日に埼玉県の
入間川の河川敷に自衛隊機が
墜落して送電線を切断、東京
や埼玉の広い地域で三時間も
停電したことは記憶に新しい。

て、ほしいカタログだけあれば
いいのだが、いろいろな分も全
部本になっているので調べる
のも大変だし保存しておくの
も場所をとるので大変である。

インターネットで見ること
が出来れば、夜間でも自分が
見たい時間に見たい部分だけ
取り出してプリントアウトす
れば良い。いまのプリンター
は写真真に綺麗に印刷できる
からカタログと変わらない。

又カタログに図面なども掲載
されていてそれを取り出し
て貼り付けたり、キャドに取
り込んで図面を展開していく
こともできるから、メーカー
のホームページを調べて教え
てほしい」と言われた。メー
カーでもホームページを開設
している会社が多くあり、開
設していない会社でも準備中
であり、今年中にはほとんど
が開設して便利になるだろう。

年末の総務委員で組合で太
陽光発電に取り組んで屋根と
一体型のソーラーシステムの
施行を行ってはと言う話が出
た。

停電が怖いコンピューター
にはソーラー発電は安心出来
る電力ではないか。埼玉県板
金では講習会を開き施工資格認
定を取得、活路開拓事業とし
て二十五支部が取り組んでい
る。愛知県板金工業組合も今
後の事業になるだろう。

尾張板金連合会

会長 細野 清

新年明けましてお目出とう
ございます。組合員並びにご
家族の皆様におかれましては
輝かしい新年を、お迎えにな
られた事とお慶び申し上げま
す。昨年は組合事業並びに尾
張板金連合会には、色々とご
指導ご協力を頂きありがとうございます。
また、本年も相変わ
らずよろしくお願い申し上げ
ます。

景気は依然としてかんばし
くなく、あつと言う間に一年
がすぎました。昨年は色々
と話題が多く、コンピューター
二〇〇〇年問題、警察の不祥事
は戦後警察史上最悪の出来事

と思います。又東海村の臨界
事故。そして商工ローンと大
手銀行との関係。「商工ロー
ンのたたき」にとどまらず、
対策を生み出してほしいと思
います。とりわけ「ごみ」産
業廃棄物の問題は、もっとも
関心のある所です。

尾張板金連合会の行事とし
て恒例のボーリング大会を九
月に開催し、県板のご協力を
頂き、「全板国保愛知県支部
愛知県板金工業組合共催」と
して行いました。各支部より、
多数のご参加を頂き、ありが
とうございました。この大会
に、全板国保より、20万円の

補助金を頂きました。この20
万円は、県板組合員の約半数
(五〇%)が全板国保に加入
されている割合です。全板国
保以外の健康保険に加入され
ている組合員の方は、今一度
全板国保と照らし合わせて一
人でも多く加入して下さい
をお願い申し上げます。又県板
では共済保険、年金基金、ガ
ン保険なども取り扱っており
ますので、厚生委員の一員と
して、皆様のご理解ご協力を
をお願い申し上げます。

最後になりましたが、今年
もきびしい年だと思ひますの
で、組合員一丸となって、頑
張りましょう。

皆様の健康と、ご繁栄をお
祈りして新年の挨拶とさせて
頂きます。

西三板金連合会

会長 毛利 貞夫

新年あけましておめでとう
ございます。

新春にあたり、今年こそ少
しでも良い年になりますよう
願っております。

景気は少し上向きだといわ
れていますが、私たち板金業
界にとりましては一向にその
兆しは感じられません。社会
情勢は厳しさを増し、企業、
生命保険会社、銀行等は統廃

合によって資本の増加をし、
大幅なリストラにより経費の
削減をして不況を切り抜けよ
うとしています。九十八年度
迄の国税庁のまとめによれば
「預り金」である消費税の滞
納額が六千億円を越えるそう
です。

西三板金連合会も役員、組
合員のご協力ご指導により
昨年度は新しい試みとして、

七月にマドック社のご協力を
得て経営改善の勉強会を行い
五十七名の組合員の出席を頂
きました。講座の内容は第一
に「もうかりませう」太陽
発電システム」第二に「すぐ
実践できるリフォーム営業」
第三に「新利益二倍の経営戦
略」でした。三人の講師の話
しあ、三グループに分かれ
て意見交換をしました。最後
にアンケートをお願いして、
その集計によりますと八〇%
の人は勉強会は参考になった
6頁へつづく

5頁より

と回答してくれました。「講座の種類が多かった」「リフォームでのお客様のニーズをもっと詳しく知れたかった」「皆さんの意見が大変参考になりました」その他色々な意見がありました。

二回目は、十一月の西三板金連合会総会の終了後に特別企画として「生き残りをかけて」というテーマで意見交換会を行いました。板金ジャーナル誌に記載された資料を元NHKアナウンサーの小六氏

岡崎技術工学院



理事長 山本 清

明けましてお目出とうございます。組合の皆様には清々しく新年をお迎えのこと、心よりお慶び申し上げます。

旧年中は公私共にお力添え戴き感謝致します。本年も宜しく、お願い申し上げます。

経済回復の兆は、胎動、下げ止り、或いは一部の浮揚説を聞き乍ら顕著ではありませんでしたが、訓練を軸とした私どもの事業には、少子高齢化の反映をそこに見ることが出来ました。そのあたりの現況報告をもって新年のごあ

にナレーターをお願いし、そのテーマを聞き、出席者七十四名が七グループに分かれて意見交換会を行いました。後継者の問題、リフォーム等の新開拓を見い出す、平板瓦も手掛けた、残材処理費は請求する、採算の合わない時は勇気を持って断る、保証制度を有効に利用する等の有意義な意見が出されました。

不況はまだ続きそうです。年頭にあたり、皆様のご健康とご多幸をお祈りします。

いさつとさせて戴きます。一昨年迄の中高年雇用対策に「緊急」の文字が加えられ単発的に行われて来た事業が昨年後半より平成十三年迄のほゞ中期の継続事業として予算化され、国としての意図をうかゞえます。

工学院に於きましても毎年一コース行ってきた失業保険の給付を受け乍ら訓練が受けられる短期課程家屋管轄科に平成十一年度は、庭園施工科(四ヶ月)を一コース加えることにより同課程は、通年の

ローテーションとなった他、

県技能士連合会が同対策の一環として行う「親子ふれあい技能教室」のうち数コースを受持つ等、少子高齢化は、養成中心として訓練にも様々な変化をもたらす昨今です。

全国の若年労働人口(十五(二十九才)の割合が平成六年では二四・一%が、平成十二年(二〇一〇年)には、十八・三%に減少、これに対し高齢者労働人口(五十五才以上)は二一・六%が二九・二%にまで増加の見通しとなっており、政府の緊急対策は是非を待たないところでしょう。

ハローワークの示す有効求人倍率も全国平均に比べややよいとは言え、〇・五%を割る値を推移しており、我々業界に於ては更に下廻るのでは

なからうか?

一方明るい方に目を転じますと昨年十一月西三ブロックの総会の後行われた「生残りをかけて」と題した特別企画に注目したい。我々業界の流通の中で今一番気掛りな「材工分離」について、機関ジャーナル誌の記事をテーマとして、元NHKアナウンサーによる全文のナレーションを聞いた

後のグループ別意見交換は各グループの意見の記録を中心にしてリーダーの発表という形式で行われた。時間の関係もあり質問も受けず、纏めもしないままの投げ出しはかえって個々の受止め方により、新たな問題提起となり、ビリオドを打たない終了方を高く評価すると共に今後に大きな期待をします。

愛知県板金総合職業訓練協会



会長 羽柴 弘 和

年代の節目である西暦二〇〇〇年の新春を迎えるにあたり、各位におかれましては、特別に大きな希望を抱いて元旦を迎えられた事と思います。まずもってお目出とうございます。

さて私共協会は、四十数年の長期に渡り訓練校の運営が

さて世界でも有数の豊かな社会を実現した日本も、戦後においては、伝統的文化や民族の歴史が忘れられ、精神的遺産が失われつつあるようです。

また昨今では、教育・社会・政治・経済の全分野において、道徳性や人間そのものを疑わざる不祥事がおこっています。まさに無責任社会を生み出しています。このような社会になった日本は、ようやく根本的に教育に問題があった事に気付いたようです。

そこで訓練校の人造りとしても、技能は元より、知力と徳力のバランスのとれた若者の養成に心掛けています。

昨年も生徒の三年間の思い出作文を見ましても「同業の友人が多くできた、事業所で教わらぬ事を習った、種々の資格が取れた、一泊二日の瑞浪学習センターでのモラルの研修がためになった、訓練関係者に対して感謝したい」等

記されていて、人生の内で大きく育った時期であったと感じます。

一方私等大人も、人間向上のため「生涯学習活動」をしなくてはならないと考えます。そこで協会では主なる催しとして今年も第二十六回新春セミナーを開催しますが、県内より多くの人達の参加を望んでいます。

午前は名南経営センターの佐藤澄男氏の「今年の景気と経営」と題しての講演があり、午後は登山家で有名な田辺治氏の講演で「ヒマラヤ登山から私が得たもの」と題してのお話があります。遭難事故に備えて綿密な計画を立てたにもかかわらず、同行者が遭難した時の感動の話等、私等の高所安全作業にも参考になると思います。

最後になりましたが、今年も御家族全員が幸せな良き年になる事を祈ります。



愛知県板金技能士会

会長 石原 鉄 司

新年明けましておめでとう
ございます。

皆様にはご家族一同お揃いで
輝かしい二〇〇〇年代最初の
新春を迎えられましたこと、
心よりお慶び申し上げます。

旧年中は、板金技能士会の
行事運営に對しまして、多大
なご支援とご協力を頂き厚く
御礼申し上げます。

技能委員会の皆様並びに各
地区の技能士会の役員の方々
には毎年の事ですが、三月末
の申請書の取りまとめ、五月
の末からは実技の講習を、七
月十八日には実技試験のお手
伝い、八月末からは学科試験
の講習などを行って頂き有り
難う御座いました。

平成十一年度の技能検定試
験の実技試験申請者数は内外
装は、一級が三十七名、二級
が三十三名で、曲げ板金は、
一級が一名の計七十一名と言
う申請者数で、この中で実技
も学科も合格した方は、内外
装板金作業一級 三十二名、
二級 二十五名、曲げ板金作
業 一級 一名、総勢五十八
名の方達が新しく技能士の仲
間入りを致しました。此も各
支部の技能士会役員の熱心な
ご指導とご支援の賜と感謝致
しております。

合格証の伝達式は前年と同
様県内合同で、十二月十九日
名古屋国際ホテルに於いてご
来賓をお迎えし、厳肅な内に
執り行われました。

又、毎年晩秋の頃行われる
もう一つの行事が(愛知県技
能士会連合会主催の「99あい
ち技能プラザ」が、名古屋市
中小企業振興会館1F吹上
ホールで開催され、此の準備
に九月から入り、十一月の二
十七日から二日間担当者の方々
のご協力により、銅板の表札・
ステンレスの鉢受け皿・レリー
フの三種類を行い、他の職種
にひけを取らない程の人氣で、
子供から大人まで大勢の方達
が物作りに参加され喜んで頂
けました。

又、会場正面に飾る各職種の
優秀作品を本年は新城市の
馬場喜郎さんの大変素晴らしい
作品をお借りして展示させ
て頂いた。

昨年もこの様に羅列致しま
した二つの大きな行事が羨な
く行えた事は、技能士会役員
各位のご支援とご協力の賜と
厚く感謝致します。

本年も又、二〇〇〇年代初
の技能検定試験が始まろうと
しています。皆様方におかれ
ては健康に留意され、新しく

受験される方々に更なるご支
援とご指導をお願い致します

て新年のご挨拶と致します。

平成十一年度の三賞



一級
愛知県職業能力開発協会長賞
愛知県技能士会連合会長賞
愛知県板金工業組合理事長賞

二級

愛知県職業能力開発協会長賞
愛知県技能士会連合会長賞
愛知県板金工業組合理事長賞

調子由孝
溝口育大
佐々木秀一郎
寺地義博
(曲げ板金)

鈴木健市
中村忠寛
船井俊宏

業界に新たな改革を！

厚生委員会 委員長 沼澤 啓 二一

新年明けましてお目出とう
ございます。輝かしい平成12
年度の新春を、お家族の皆様
方と共に、最良の年をお迎え
られた事を心からお慶び申し
上げます。

昨年は内外を問わず、多難
な年であったのではと回想に
耽り、諸外国に於いては独立
を旗手に内乱の挑発、一方で
は地球の破壊が到来したかの
如く、大地震の発生、建家の
崩壊と共に人的災害、死傷者
の多発、足並みを揃えるかの
如く経済の低迷、二重の大バ
ニックに襲われた様相である。
今年こそはと、平和を願い永
遠に安定した社会の活性化を
望むもの、しかし乍ら景気の

それらの行為を排除し安定し
た経営の存続と、環境に優し
くお互に連携を保ちつつ、新
たな展望の基に認識を備え、

今年こそは安全と健康に留意
し、組合員にとって良い年で
あります事を願い、年頭のご
挨拶といたします。

二〇〇〇年を迎えて

経営研究委員会 委員長 滝 伸 次

謹んで新年のお慶び申し上
げます。二〇〇〇年の元旦を
お家族様御一同でお迎えにな
られました事を心よりお慶び
申し上げます。

さて、時代は二十一世紀に
入りました。時の流れは増々
変化すると思います。大手企
業は優秀な人材を集め豊富な
資金力と知名度で世界のリー
ダーシップを取って来ましたが
企業自体が水ぶくれ状態に
なり今ではその対策に大変苦
労している状態です。今まで
は人材は企業の宝であり石垣
であり、そして熱い血液等と
言われその人脈は会社の財産
として当然年功序列型社会を
作って来ましたが。しかし若く
ても実力を持っている者は当
然収入も多く地位も上る時代
になって来ましたが。長く会社
にいても貢献度の少ない者は
リストラの対象となり企業か
ら抹消され哀れな末路となり
ます。当然と言えは当然でしょ
うが。

さて二十一世紀を迎え二〇
一一年には国内では四人に一

我々零細企業の時代と確信し
ます。小回りのきく我々は二
〇〇〇年代の主役になると思
います。お互い切磋琢磨して
高い技術力と時代のニーズに
合うセンスを日頃から養わな
いといけないと思います。と
にかく組合員一同力強くスク
ラムを組み二〇〇〇年代を生
きぬこうではありませんか。
最後に二〇〇〇年が業界に
とって最良の年になる事を念
じて新年の御挨拶とさせてい
たきます。

賀正



保証委員会

副委員長 西 侯 章

二〇〇〇年の輝かしい新年をご家族お揃いで良い年をお迎えになられた事と心よりお喜び申し上げます。

昨年は全板大会が岐阜県長良で開催されました。大会スローガンの一つに責任施行保証制度の推進がありました。

県保証委員会も昨年は技術研究委員会の協力をえて、窯業系、サイディング、平板スレートの学科講習会を十月十日、岡崎工学院、十月二十四日、県板にて、ニチハの講師をまねき行いました。合計九十九名の方が受講され、実技は十一月二十六日より二十名づつにわかれ、実施されました。

委員会メンバーは七月九日、岐阜県板を訪問し保証制度の勉強に行き、岐阜県では県の発注工事又農協さんの工事には保証書が必要になっている事など多くを学んできました。又「共同保証事業のすべて」

が時を経過するにしたがい、

実態にそわないところが諸処に見られるため、この度改訂版を作成しました。愛知県板

の中でも、一宮支部や、東三支部など保証制度を真剣に取り組んでいる支部の話を聞きました。組合員の皆様一人一人が保証制度を理解していただき、保証申請件数を多くし実績を上げる事が先決ではないでしょうか。

委員会は今年度も保証制度の充実強化に務めて参りたいと思っております。組合員の皆様の協力をお願い申し上げます。

最後に皆様方にとりまして、二〇〇〇年がすばらしい年であります事を心より御祈念申し上げます。新年の御挨拶とさせていただきます。



青年部

部長 岩崎 崇

新年明けましておめでとうございます。

昨年中は青年部活動にご支援ご協力していただきまして誠にありがとうございます。

愛板青年部二十周年記念事業も無事終える事が出来ましたのも皆様のご支援の賜と感謝しております。今年も昨年同様ご指導ご鞭撻を賜ります様お願い申し上げます。

私は昨年四月より第十代の青年部長となりました。以前は安城支部長、県青会計を務め現在に至ります。青年部に入ってから五年ですがこの短い間に多くの友人が出来組合青年部に入りたいへん良かったと思えます。愛板青年部の主な活動として、県青役員幹事会、全板連青年部、中板協青年部会の行事に積極的に参加しました。特に昨年九月に行われた全板連青年部研究会「あすなろ研究会」では、ネットワークというテーマで全国より二百四十名が千葉県の幕張に集まりました。パソコン初心者、初級、中級、上級に分

かれ二日間の日程でコンピュータの勉強をしました。各コース共二名又は三名に一台のパソコンを用意していただき

又、講師の方も熱心に教えて

下さり楽しく学ぶ事が出来ました。ご支援していただいた企業の方、関係者の皆さんは準備でご苦労なされた事と思っています。

愛板青年部もレクリエーションとして、ボーリング大会を開催しました。親組合より青年部担当、高柳様、高橋様に参加していただき、支部対抗戦で行いゲーム終了後は焼肉を囲んで楽しく支部間の交流が短い時間でしたが出来ました。ご協力ありがとうございました。

愛板青年部は二百名を超える人員で全国の青年部から注目されています。この青年部を支えているのが各支部長と部員の皆さんで、勉強会、講習会、親睦会と盛んに活動しています。私もご招待を受け部員の方とのふれ合いを楽しんでいます。そこで二〇〇〇年を迎えるにあたり、これからの青年部のあり方を部員の皆さんと話し合い協議して二〇〇〇年をすばらしい年にしたいと思えます。

最後に業界、組合の発展と皆様のご健康と、ご多幸を祈念致しまして新年のご挨拶とさせていただきます。

心機一転

広報部 斉藤 孝行

いよいよ二〇〇〇年である。

二十一世紀も目前だ。今年こそ良い年になる様に祈らずにはいられない。振り返れば一九九九年の年頭には、前年より景気も必ず良くなると誰もがそう思い信じてきた。しかし、結果は惨たんたるものであった。世の中が大きく変動し、金融機関の統・廃合、企業の吸収・合併、リストラと不況の嵐が吹きまわったのである。そして、まだまだ、今年もこの状態が続くであろうと思われるのである。我々の業界も生き残りをかけて、思いきった策を講じ、常に前向きに考え、勉強していく姿勢が必要である。

以前、マドックのセミナーに参加する機会があった。「これからの企業は、勝組と負組になる。日本の自動車会社は、二社しか残れない。その二社とはトヨタ・ホンダで残りは外資系に吸収・合併、もしくは二社の子会社化となる。トヨタ・ホンダが勝組で他が負組となるのだ。当然、金融機関各社、大手ゼネコンもそうなる」とすれば、我々もまた、しかりではないか。」という様な内容である。

現在の日本の繁栄を築いたものには、それぞれの時代の様々な背景や転機があったと思う。例えば、「農業革命」「産業革命」である。そして第三の革命、いわゆる「経済革命」と言われているのが現在の日本の状況である。その真只中で私達にわかっている事は、何としても「勝組」に残らなければならないという事だ。そのためには「仕方ない。何とかなる。何とかしてくれる。」などという安易な考えで足踏みをしていたはダメだという事。要は「ヤル気」「ヤリ方」一つである。自分の持っている最大限の力を生かし、パワー全開でこの試練の年を乗り切るのだ。

「行動を起せ」これが私の二〇〇〇年への意気込みである。



『2000年に期待』

広報委員 伊藤 公一

“2000年問題”この新聞が皆さんの所へ渡る頃には、大した混乱も無く過ぎていく事でしょう。それよりもっと我々に切実な景気動向、「ゼロ」三つ並びの年、この一年0成長なんて事のない様、0からの出発すなわち上昇あるのみに期待したいものです。

初詣で

広報委員 松永 勝康

明けましておめでとうございます。みなさんは初詣でに出かけましたか。

初詣とは、昔は「恵方参り」と呼ばれ、元旦の朝にその年の最良の方向にあたる神社へ参拝していた。最近では元旦に限らず方角に関係なく松の内「七日」までに済ませばよいとされている。

参拝の仕方は基本的に、二拝一拍手一拝です。

おさい銭を入れ静かに鈴を鳴し、2回礼、2拍手「かしわで」(寺の場合は拍手ではなく合掌)、ふたたび一回礼をします。

ところで、神社に昔社格という格式があった事を知っていますか。これは明治四年(一八七一年)の太政官布告

によりまして、これによって全国の神社は、宮幣大社、宮幣中社、宮幣小社、別格宮幣大社、別格宮幣中社、別格宮幣小社、府社、県社、郷社、村社、無格社に類別されましたが、昭和二十年(一九四五年)に廃止されました。ちなみに宮幣社というのは、明治以後宮内省から幣帛(へいはく)とは神に奉獻する物)を供進されていた神社のことで、天皇および親族、功臣が祀られ、皇族の尊崇する神社のことで、別格宮幣社は、歴史上大きな功績のあった者が祀られました。国幣社は国庫から幣帛を奉られていた神社で、国土経営に功績のあった神が祀られました。大社、中社、小社、区別は、はっきりした基準が決め

られていたわけではなく、だいたい社殿の規模、すなわち境内の面積や社殿の大小にかかわりがあったようです。府社、県社、郷社、村社は、それぞれ府県市町村から幣帛が供進されていた神社のことで無格社はこれから洩れた神社です。なお伊勢の皇大神宮(内宮)と豊受大神宮(外宮)は、特別に神宮と称し、以上の分類のほかとなっています。宮幣、国幣各社の一部神社名をあげますと、

宮幣大社

明治社宮

熱田社宮

出雲大社

稲荷大社

など五十八社。

宮幣中社

熊野那智神社(和歌山県)

北野神社

太宰府神社

など二十二社。

宮幣小社

波上宮

など四社。



広報委員 大橋 政保

明けましておめでとうございませう。広報委員会は情報の集まる所、また尊敬する先輩や同輩に囲まれて役得を感じますが、記事のネタ探しには苦しみませう。

別格宮幣社
東照宮(栃木県・静岡県)
結城神社(三重県)
豊国神社(京都府)
など二十七社。
国幣大社
多度大社(三重県)
南宮大社(岐阜県)
気多大社(石川県)
など六社。
国幣中社
真清神社(愛知県)
大泉神社(愛知県)
金刀比羅宮(香川県)
など四十四社。
国幣小社
砺波神社(愛知県)
津島神社(愛知県)
尾張大國霊神社「国府宮」(愛知県)
水無神社(岐阜県)
伊奈波神社(岐阜県)
など三十七社。
なお愛知県内には、神社だけでなくも三千三百余社あるので機会があれば、神社仏閣に、初詣でにお出かけください。

ナの身内の離婚問題からこの小説は始まります。トルストイの考えでは、不幸な家庭は金銭問題、家族の健康、不和など何か大きな問題を抱えていて、幸福な家庭は大きな不幸の要素が無い事、ごく平凡な家庭と言う事です。簡単な新年明けましておめでとうございませう。昨年も御挨拶文を書かせていただいたと思っていたら、あつという間に一年が経ち本年も未熟者ながら挨拶文を書かせていただき、大変恐縮に思います。愛板を通して、板金業界ならびに各支部の様々な活動を拝見させていただき、ますますの繁栄発展を願いたいものです。やはりこの時期他の方々の文章の中には「不況」という文字がかかせなくなっていることと思います。昨年は私どもにとりましては、大変な年でありました。少々大げさかもしれませんが分岐点のような気がします。それは今まで父親と二人で仕事をしていたのですが、突然の病で父親が倒れ、今までは従業員的な立場であったのが一転して、一人で仕事をきりもりしなければならなくなっただけです。たまに一人で現場



広報委員 猪飼 直樹

事の様で難しいものです。まだまだ不景気が続きますが、今年一年せめて家族仲良く、健康に暮らしたいものだと思います。組合員の皆様におかれましては今年が良い一年で有ります様に祈願します。



高橋 銀吾(碧南)

愛知県

優秀技能者表彰

労働大臣賞
卓越技能者

山本 清(岡崎)



勲六等瑞宝章

近藤 朗(瑞穂)



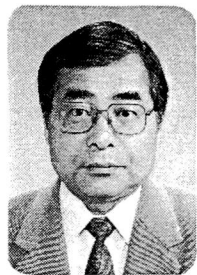
祝

受章おめでとう

ございます

平成11年度は、次の組合員の方々が表彰されましたので紹介します。組合員こそって祝福し、これからも益々お元気で活躍されます様祈念したいと存じます。

(順不同 敬称略)



内川 一雄(熱田南)

名古屋市

技能職団体連合会
優秀技能者表彰

吉田 卓也(東北)



三輪 久(東北)



池尾 利一(千種)



浅野 逸司(熱田南)

名古屋市

技能功労者表彰



湯浅 伸明(一宮)



田口 繁勝(小牧)



井藤 和美(西春)

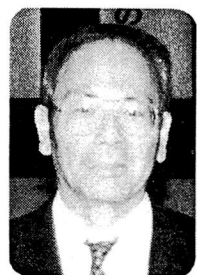


内山 英臣(岡崎)

愛知県中小企業

団体連合会

組合功労者表彰



後藤 求仁磨(江南)



水谷 章(熱田南)



蟹江 利夫(知多)



家垣 忠夫(知立)

全日本板金工業

組合連合会

組合功労者表彰



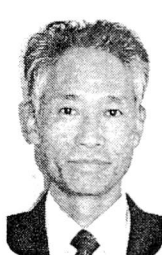
加納 道弘(豊田)



高柳 三郎(岡崎)



長田 詔市(中川港)



内山 英臣(岡崎)



外山 敏(刈谷)

愛知県技能士会連合会

会員功労者表彰

西三板金連合会

第32回総会を開催



■あいさつする
毛利西三板金連合会会長

西三板金連合会は11月11日午後2時より三谷温泉の松風園にて第32回総会を開催した。今回の設営は岡崎支部が担当した。西三ブロック8支部より74名の会員が出席し、来賓として高柳副理事長、鷺見名古屋板金連合会長、細野尾張板金連合会長、吉田専務理事に出席をいただいた。

総会は定刻に始まり、まず開会の辞に続き物故者に対して黙祷が行われた。そして初山担当支部代表、毛利会長の挨拶があり、高柳副理事長、そして来賓を代表して鷺見氏より御挨拶をいただいた。

議長に西保副会長が選出され議事に入り、平成11年度経過報告・会計報告及び監査報

告、平成12年度事業計画案・予算案、西三板金青年部の報告

の各議案はすべて満場一致で承認された。その中で毛利会長より提案された12年度の事業計画案は次の様であった。

①経営に関する勉強会の開催
②新商品の説明会を来春に開催

③岡崎技術工学院が開催する資格取得の講習会の案内

議長退任の後、吉田専務より県板の現況報告をしていただいた。

閉会の辞で総会は、終了し休憩に入った。

3時より今回は特別企画として「生き残りをかけて」というテーマで10人ずつのグループに別れて意見交換を行なった。ま

ずグループに別れる前に、月刊



「生き残りをかけて」のテーマでグループ討議をする
西三板金連合会の組員

誌「板金ジャーナル」に掲載された「生き残りをかけ工務店はどう考える。待ったなしの改革で一変する可能性もか？」という記事を元NHKアナウンサーの小六氏による録音のナレーションにより聞いた。

この記事の概略内容は
・建材の流通経路の変化
・問屋・工務店・板金店の経営者の高齢化と後継者不足
・プレハブ住宅に関する問題
・建築基準法の改正や住宅品質確保法・住宅性能表示制

度の新設に依る影響
・住宅フランチャイズ等であった。

これらの内容を軸にして、10人ずつの7つのグループで意見を交換した。10人という少人数であり、同じ悩みを持つ同業者者どうしであるので、ざっくばらんに活発な意見が出された。予定していた1時間を30分延長して続けられた。その後全体会議となり、各グループの代表がそれぞれのグループで話し合われた内容をまとめて発表した。

初めての企画であったので、グループのリーダーが上手に皆から意見を出させる事が出来るか、又、まとめの発表が他のグループの人に比べると発表出来るかどうか心配されたが、どのグループもまずまずの出来であった。

5時に特別企画は終了し、ゆつくりと温泉につかり、懇親会となった。その夜はホテルに宿泊し、翌朝の朝食後に解散となった。

碧南 高橋銀吾



二つの特別日

広報委員 吉田 万作

日なのです。

人生の中で非常に意味のある日というのを特別日というなら、「今日」は二つの特別日が重なっている日です。

一つは、今日を含めた過去でいうならば、「今日」の私は人生の中で最長老であり、最ベテランである「私」がその日に下した判断というのは全て最長老であり、最ベテランの私がなしたもので、ということになります。私という人生なかで、これ以上経験を積んだ人はいないのです。その「私」が下した判断はその時点で最高に正しい、100%正しいのです。「三ヶ月前の自分は未熟だった」「半年前の判断が未熟だった」といえるのは、視野が広くなりそれだけ成長したことになります。

逆に、今日を含めた未来ということを考えたとき今日という「私」はもっとも未熟者であり、最若年者であることに気がつくります。なら、もっと勉強しよう、もっと向上しようということになるのではないのでしょうか。つまり、今日という日は過去の人生の中でももっとも優れた最高の自分であると同時に、未来においてもっとも未熟な最年少の私であるという二つの特別

「人生の中で最高峰にいる私」と「人生の中でもっとも未熟な私」それが今日ここに存在しています。人生の中に二度ない特別日が明日もあっても続くのです。こんな楽しい人生が、ほかにあるでしょうか。

小林正観著
こころの宝島より

名古屋板金連合会

支部対抗ボーリング大会

十一月二十七日(土) 午後七時三十分より名古屋市中村区

思うように投げられなかったようだ。

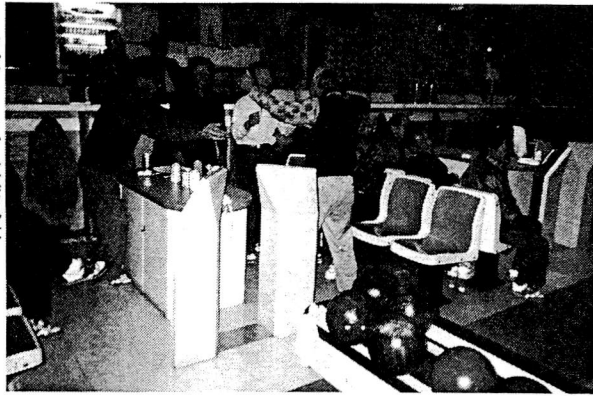
優勝は昭和支部が決めた四名の選手にお米五キロずつが贈られた。以下、二位中村支部、三位東北支部、四位緑支部が賞品を手にした。個人ハイゲームは東北支部の齊田武志氏が一九五のスコアでトップに、B賞に熱田南支部長の川村和利氏が入賞した。

村上理事長の始球式でゲームを開始、名古屋十支部から各支部四名が参加、団体戦を二ゲーム行い順位を決めた。支部ごとに年齢差があり若い選手のチームが上位を決めた。

参加者四十七名

驚見

名古屋板金連合会でも三年ぶりの開催で参加者みんなが久しぶりにボールを投げる人ばかりで若い選手でも



▶ボーリング大会風景

第28回 岡板ゴルフ大会

〜ゴルフファアの笑顔〜

11月18日、下山ロイヤルカントリーにて、岡板恒例のゴルフ大会が行われた。メーカーさん、問屋さんからも4名参加され、総勢19名の参加となりました。世相を反映し、少しばかり淋しい参加者でしたが、秋晴れのゴルフ日和のなか、スタートホールには「緊張した」ゴルフファアの笑顔があふれていました。

静止した、小さなボールを思い切り打ち始める事でスタートするゴルフゲーム。ボールの置かれた状況に微動だにせず打たなければいけない。マナーと忍耐のスポーツゴルフ。誰何もアシストのない、自分のした事が自分に帰ってくる、ゴルフゲーム。業界のきびしさ、置かれた状況を、小さなボールに重ねながら18ホールを歩いた人も少なくないはず。パーティーで見せた全員笑顔に、明日の頑張りを期待します。第28回岡板ゴルフ大会の優勝は、横山工業、黒田剛氏、準優勝は初参加、エムテックの清水三男氏でした。最後に私事ですが、前回はラッキーな3位、今回はB賞、まさに、ゴルフは急者を許しません。岡崎 中西

11月各支部の動き

名古屋板金連合会	27日	ボーリング大会	14名
昭和支部	8日	定例会	14名
千種支部	21日	会合(会食)	
熱田南支部	20日	定例会	
瑞穂支部	22日	青年部会合	
1日	支部会(青年部と合)		

中村支部	14・15日	研修旅行	北陸	13名
一宮支部	16日	役員会		19名
西春支部	2日	青年部定例会		15名
津島支部	26日	支部会		19名
江南支部	5日	定例会		9名
小牧支部	15日	月例会		5名
春日井支部	4日	夕食会		9名

火水木	29日	11日	9日	4日	1日	東三支部	27日	知多支部	26日	碧南支部	20日	17日	20日	20日	29日	20日	29日	16日	4日	西尾支部	13日	豊田支部	18日	5日	11日	24日	8日	定例会	14名
																												役員会	4名
火水木	29日	11日	9日	4日	1日	東三支部	27日	知多支部	26日	碧南支部	20日	17日	20日	20日	29日	20日	29日	16日	4日	西尾支部	13日	豊田支部	18日	5日	11日	24日	8日	西三板金連合会	74名
																												第32回総会	
火水木	29日	11日	9日	4日	1日	東三支部	27日	知多支部	26日	碧南支部	20日	17日	20日	20日	29日	20日	29日	16日	4日	西尾支部	13日	豊田支部	18日	5日	11日	24日	8日	岡崎支部	74名
																												第28回岡板ゴルフ大会	19名
火水木	29日	11日	9日	4日	1日	東三支部	27日	知多支部	26日	碧南支部	20日	17日	20日	20日	29日	20日	29日	16日	4日	西尾支部	13日	豊田支部	18日	5日	11日	24日	8日	会	19名
																												第7回役員・班長会	18名
火水木	29日	11日	9日	4日	1日	東三支部	27日	知多支部	26日	碧南支部	20日	17日	20日	20日	29日	20日	29日	16日	4日	西尾支部	13日	豊田支部	18日	5日	11日	24日	8日	グルメの会	20名
																												役員会	15名
火水木	29日	11日	9日	4日	1日	東三支部	27日	知多支部	26日	碧南支部	20日	17日	20日	20日	29日	20日	29日	16日	4日	西尾支部	13日	豊田支部	18日	5日	11日	24日	8日	三支部合同忘年会	10名
																												三支部合同忘年会	29名
火水木	29日	11日	9日	4日	1日	東三支部	27日	知多支部	26日	碧南支部	20日	17日	20日	20日	29日	20日	29日	16日	4日	西尾支部	13日	豊田支部	18日	5日	11日	24日	8日	青年部忘年会	29名
																												青年部忘年会	6名
火水木	29日	11日	9日	4日	1日	東三支部	27日	知多支部	26日	碧南支部	20日	17日	20日	20日	29日	20日	29日	16日	4日	西尾支部	13日	豊田支部	18日	5日	11日	24日	8日	三支部合同忘年会	23名
																												三支部合同忘年会	19名
火水木	29日	11日	9日	4日	1日	東三支部	27日	知多支部	26日	碧南支部	20日	17日	20日	20日	29日	20日	29日	16日	4日	西尾支部	13日	豊田支部	18日	5日	11日	24日	8日	青年部施工図勉強会	20名
																												青年部忘年会	22名
火水木	29日	11日	9日	4日	1日	東三支部	27日	知多支部	26日	碧南支部	20日	17日	20日	20日	29日	20日	29日	16日	4日	西尾支部	13日	豊田支部	18日	5日	11日	24日	8日	マドック	20名
																												マドック	20名
火水木	29日	11日	9日	4日	1日	東三支部	27日	知多支部	26日	碧南支部	20日	17日	20日	20日	29日	20日	29日	16日	4日	西尾支部	13日	豊田支部	18日	5日	11日	24日	8日	青年部秋の勉強会	6名
																												青年部忘年会	22名
火水木	29日	11日	9日	4日	1日	東三支部	27日	知多支部	26日	碧南支部	20日	17日	20日	20日	29日	20日	29日	16日	4日	西尾支部	13日	豊田支部	18日	5日	11日	24日	8日	三役会	6名
																												三役会	6名
火水木	29日	11日	9日	4日	1日	東三支部	27日	知多支部	26日	碧南支部	20日	17日	20日	20日	29日	20日	29日	16日	4日	西尾支部	13日	豊田支部	18日	5日	11日	24日	8日	定例会	26名
																												定例会	26名
火水木	29日	11日	9日	4日	1日	東三支部	27日	知多支部	26日	碧南支部	20日	17日	20日	20日	29日	20日	29日	16日	4日	西尾支部	13日	豊田支部	18日	5日	11日	24日	8日	青年部定例会	11名
																												青年部定例会	11名
火水木	29日	11日	9日	4日	1日	東三支部	27日	知多支部	26日	碧南支部	20日	17日	20日	20日	29日	20日	29日	16日	4日	西尾支部	13日	豊田支部	18日	5日	11日	24日	8日	親睦ゴルフ大会	20名
																												親睦ゴルフ大会	20名
火水木	29日	11日	9日	4日	1日	東三支部	27日	知多支部	26日	碧南支部	20日	17日	20日	20日	29日	20日	29日	16日	4日	西尾支部	13日	豊田支部	18日	5日	11日	24日	8日	三役会	6名
																												三役会	6名
火水木	29日	11日	9日	4日	1日	東三支部	27日	知多支部	26日	碧南支部	20日	17日	20日	20日	29日	20日	29日	16日	4日	西尾支部	13日	豊田支部	18日	5日	11日	24日	8日	青年部技能競技大会	
																												青年部技能競技大会	
火水木	29日	11日	9日	4日	1日	東三支部	27日	知多支部	26日	碧南支部	20日	17日	20日	20日	29日	20日	29日	16日	4日	西尾支部	13日	豊田支部	18日	5日	11日	24日	8日	練習	
																												練習	

明けまして
お目出度
御座います

いよいよ二十世紀最後の一年です。これまでの一世紀の世界の情勢はそして日本の経済・産業・文化は驚異的な進展をしています。
板金業界も時の流れと共に強力が柔軟に対応したビジョンにもとづき研鑽努力を重ね資質向上と活性化に向けた組合事業に取り組んで来ましたが、今年も広報委員会は目的の情報キーステーションで有りたいと考えています。皆さんの貴重なお意見や各地のユニークな出来事をぜひお寄せ下さい。

知多	齊藤 充昭
昭和	鷺見 收
知多	沼澤 啓二
一宮	佐藤 忠雄
碧南	高橋 銀吾
東三	吉田 万作
豊田	松井 祐治
熱田南	伊藤 公一
江南	松永 勝康
刈谷	岩室 鏞
岡崎	中西 利夫
西尾	大橋 政保
知立	斎藤 孝行
津島	猪飼 直樹
西春	中村 光子
事務局	北出 明治
広報委員会	